（３）小売・惣菜の変貌

・ヨーロッパ型ハイパーマーケットのシェア拡大

・新たな魚販売店（チェーン）の展開

FIRST FISH

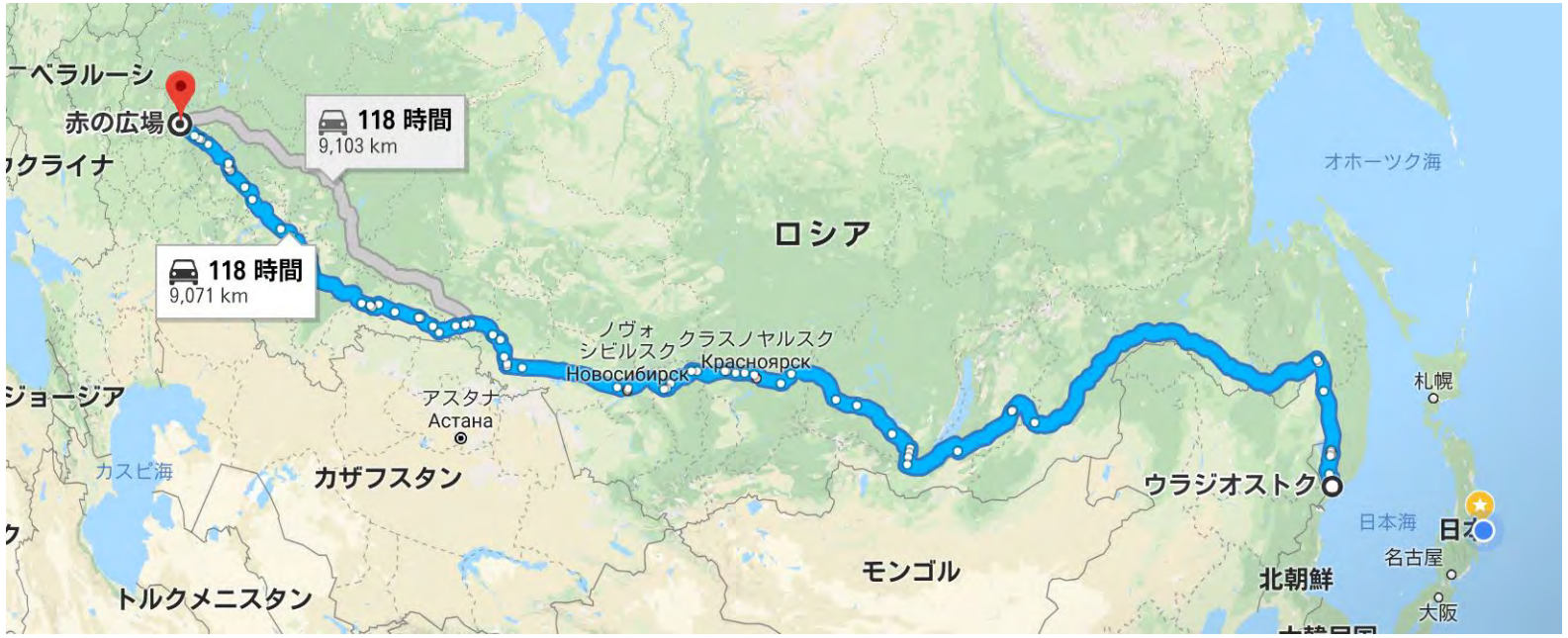
・拡がるネット販売
・惣菜化の流れ

３．フードバリューチェーンの構造的問題

・国土の広さに由来する物流時間と経費

◆自動車

モスクワ赤の広場⇒ウラジオストック駅　9,100km前後



約77.2km／hで118時間

稚内駅⇒鹿児島中央駅　2,644km　約73.4km／hで36時間（約3.44倍）

◆シベリア鉄道

ヤロスラヴスキー駅（モスクワ）⇒ウラジオストック駅（旅客）

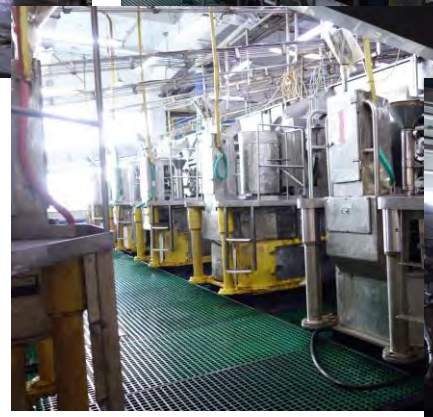
158時間（6日と14時間）

この広さがもたらす問題は？

「必要性」と「膨大なコスト」

・物流・加工基盤の近代化の遅れ？
水産加工の主流は
スモーク、缶詰、塩漬け、乾魚

ロシアの缶詰工場



テマヒマと資金をかけるよりは、
手っ取り早い**低価格でも原魚の大量輸出**

老朽化する物流施設

・シベリア鉄道の貨車

・冷蔵庫

-18℃が主流。（法律順守）

写真は、https://4travel.jp/travelogue/10921503より

「-18℃」の温度
ロシアの必要性とは…

ウラジオストックの保管場所

冷蔵庫と冷凍コンテナ群